

学区ぼんおどり大会



【明正学区】

■世帯数：2,141 世帯

■人 □：4,853 人

■面 積：0.532 k m²

平成 24 年 4 月 1 日現在

1 活動・取り組みの内容

- ・戸田荘中央公園を会場に、学区ぼんおどり大会を2日間にわたり開催。延べ参加者数は約 1,600 人。平成 24 年度で 42 回目の開催となる。
- ・学区連絡協議会で実行委員会を6月に立ち上げ、各団体の協力を得ながら企画運営する。
- ・バザーの出店は住民から優先的に参加を募集し、4～5団体が出店している。
- ・各自治会もぼんおどり大会を利用した独自の取り組みを行っている。

【住民へのPR方法】

チラシの各戸配布、チラシの回覧、バザー券を発行して各自治会で会員に配布

【アピールポイント】

学区としては、実行委員会組織、参加者数の面においても年間最大の住民伝統行事である。

2 きっかけ、背景

昭和 40 年代に市営戸田荘住宅が建設され、入居した若い世代を中心として、住民間の交流を深めるために始められた。学区の歴史よりも長く続いている。

3 実施の体制

(1) 運営メンバー

区政協力委員、町内会・自治会長、
民生委員児童委員、保健委員、消防
団員、PTA、女性団体・女性会、子
ども会、老人クラブ、スポーツ推進
委員、学童保育、NPO 作業所

計約 60 人

(2) 他団体との協力

PTA、学童保育、地域内企業、
おどりの会

(3) 運営協力

できるだけ幅広く実行委員会を
組織し、各団体との関わりを作るよ
う意識している。

4 実施のスケジュール

6月上旬 実行委員会の立ち上げ



中・下旬 第2回実行委員会の開催



7月上旬 チラシのナンバー打ち（抽選会
用）を行い、各自治会で配布



中旬 バザーで使用する金券の配布、各
担当部の打ち合わせ会



下旬 ぽんおどり大会開催

5 成果と課題

(1) 成果・効果

親子や家族での参加が安定しており、高齢者も
抽選会やおどりの見物を楽しみに参加してくれ
ている。

(2) 苦労した点

ぽんおどり大会の準備は平日に行うが、活動の
担い手が不足している。力仕事を担える若い世代
に平日に参加してもらうことに苦労している。

(3) 今後の課題・展望

作業の軽減化を工夫するとともに、各組織にお
いても若い世代の掘り起こしに力を入れ、担い手
の世代交代を進めていきたい。

(4) メッセージ・アドバイス

全戸配布のチラシに抽選会の「福引き」抽選券をつけているほか、自治会の
会員世帯にバザーの金券を配布するという工夫をしている。

